**校内研修計画**

**笛　川　中　学　校**

**１．学校課題**

本校は山間部に位置し、豊かな自然に恵まれた地域にある。生徒の減少が続いており、全ての学年が単級となっている。日々の学校生活を楽しむ純朴な生徒が多い。スクールバスを利用しての通学をする生徒が大半で、活動時間には制約がある。そのような中でも学習活動、学校行事、生徒会活動、部活動等、意欲的に取り組む様子がうかがえる。家庭や地域社会とのつながりもあり、望ましい教育環境にある。一方、クラス替えがなく、長い生徒では保育園からの固定された人間関係があり、自ら集団の向上のために声をかけること、新しいことを受け入れ自分なりに工夫し、変化を加えることについては弱さが見られる。教職員からの指示を受けてから気づき動くことはできているが、今後は自分たちを客観的な視点で見つめ、物事の改善のために知恵を出し行動する力を身につけてもらいたい。

**２. 研究主題**

**主体的に学習に取り組む生徒の育成**

**～「見方・考え方」を働かせた深い学びを促す指導の在り方～**

**３. 主題設定の理由**

上記研究主題についての研究は、ここ数年継続しており、徐々にではあるが成果がでている。社会の変化は加速度を増し、複雑で予測困難となってきており、しかもそうした変化が、どのような職業や人生を選択するかにかかわらず、全ての子供たちの生き方に影響するものとなっている。このような社会では、一人ひとりが主体的に学び、他者と協働しながら課題を解決していく能力が求められる。新学習指導要領でも、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が重視されており、生徒の可能性を最大限に引き出し、より深い学びを実現させることを目指していく必要がある。そのため、教員側が生徒が自分事として捉えられる課題設定を工夫し、自分のペースで学びを深め、他者と協力しながら新たな知識やスキルを獲得できることを目指す。そこで、LDXのもとICTを適切に活用することで、授業展開や個別の指導、対話的な学習をより効率的に進めていきたい。今年度も　「**主体的に学習に取り組む生徒の育成」**という本題は踏襲し、研究を進めていく。

**４. 研究の具体的内容と方法**

（１）アナログとデジタルを使い分けつつ、ICTの活用を行い、課題の設定や情報の収集、整理・分析・まとめ、説明・発表までの一連の流れを学習活動の中に作り、インプット・エディット・アウトプットの流れの中で、学びが深まるように取り組む。

（２）Q-U分析を活用した生徒理解を行い、共通理解することで生徒に必要な働きかけ、授業改善を工夫する。

【研究の具体】

1. 授業の構造化と一人一実践による研究

導入…生徒に見通しを持たせる提示

展開…生徒が学習の仕方を選択できる場面の設定

まとめ…授業の振り返り、記録

1. ICTを活用した深い学びにつなげる選択学習

毎週金曜日の朝読書の時間にAIドリルを活用した学習を実施する。

1. 笛川ノートを活用した授業と家庭学習の結びつけ

スタンバイの時間に笛川ノートに家庭学習の内容を具体的に記述する。

土日は各自ノートを用意し自主学習を行い、休み明けに提出する。

1. WEBQ-U分析を活用した生徒理解と授業改善

webQ-Uを実施し、学年指導部会で分析を行い、全体で共有を行う。

1. DX推進のための研究と実践授業の構造化と一人一実践による研究

アドバイザーを招聘しての研究会を行う。

DXを活用した授業の公開を行う。

**５. 年間研修計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **回** | **202５年度****研究会予定** | **校　内　研　究** | **文部科学省　学校DX戦略アドバイザー招聘** |
| 　１ | ４月　３日（木） | 今年度の研究の方向性の提案（全体研究会） |  |
| 　２ | ４月１４日（月） | 取組内容・年間計画・学習評価の協議（全体研究会） |  |
| 　３ | ４月２３日（水） | 取組内容・年間計画・学習評価の確認（全体研究会） |  |
| 第１回Q-U実施　５月上旬 |
| 　４ | ５月１２日（月） | Q-U分析（学年指導部会） |  |
|  | ５月１４日（水） | ブロック交流①　授業参観・DX講義（於：笛川小） | 〇 |
| 　５ | 6月　９日（月） | Q-U分析結果の共有（全体研究会） |  |
| 　６ | ６月１８日（水） | DX笛川小中合同学習会 | 〇 |
| 　７ | ７月　２日（水） | DX中学校学習会 | 〇 |
| 　８ | ７月　７日（月） | 公開授業に向けての学習指導案検討（教科指導部会） |  |
| 　９ | ８月 | DX研修会「授業のDX」へ参加 |  |
| １０ | ８月 | DX研修会「校務のDX」へ参加 |  |
| １１ | ８月２０日（水） | 教育課程説明会還流報告 |  |
| １２ | ９月２４日（水） | 公開授業に向けての学習指導案検討（教科指導部会） |  |
| １３ | １０月　８日（水） | 文部科学省指定LDX事業　プレ授業・指導案検討 | 〇 |
| 第２回Q-U実施　10月上旬 |
| １４ | １０月１７日（金） | 公開授業に向けての学習指導案検討（教科指導部会） |  |
| １５ | １０月２９日（水） | Q-U分析（学年指導部会） |  |
|  | １１月　６日（木） | ブロック交流②文部科学省指定LDX事業　公開研究会・授業公開（於：笛川中） | 〇 |
| １６ | １１月１０日（月） | Q-U分析結果の共有（全体研究会） |  |
| １７ | １２月１２日（金） | DX研究会（LDX事業のまとめ） | 〇 |
| １８ | １月１６日（金） | 校内研究のまとめ |  |
| １９ | ２月　９日（月） | 研究紀要について、来年度について |  |

　（研究主任　　名取　政也）